

施策目標に関する中長期的な目標と成果指標(24年度実績評価用)

政策目標10 科学技術の戦略的重点化

施策目標(テーマ)	達成目標	主な成果指標(アウトカム)／活動指標(アウトプット)
8 新興・融合領域の研究開発の推進 <small>研究振興局 基礎研究振興課 (同局基盤研究課量子放射線研究推進室)</small> 【施策の概要】 幅広い応用可能性を有する新たな先端的融合領域を積極的に発掘し推進することにより、わが国の科学技術・学術の高度化・多様化、ひいては社会ニーズへの対応と経済社会の発展を図る。	1 ネットワーク型の研究拠点の構築等を通じて、光・量子科学技術分野のシーズと各重点分野や産業界のニーズが融合した世界をリードする次世代光源・ビーム源や計測機器ビーム制御技術等が開発される。	【成果指標(アウトカム)】 ① 成果の活用状況 (実績:活用事例/目標:事業を通じて開発された技術を活用して、社会のニーズに対応する研究成果が生み出される) 【活動指標(アウトプット)】 ② 事業を通じた研究成果の学会等発表・論文等掲載数(累計)(件) (23年度実績:4,286/目標:24年度:4350)
	2 ネットワーク型の研究拠点の構築等を通じて、次世代の光・量子科学技術を担う若手人材が育成される。	【成果指標(アウトカム)】 ① 本事業に参画している若手人材による、事業を通じた研究成果の論文等掲載数(累計)(件) (23年度実績:303 /目標:24年度:360) 【活動指標(アウトプット)】 ② 若手人材の事業参画者数(累計)(人) (23年度実績:326 /目標:24年度:350)
	3 数学・数理科学研究者と諸科学・産業における研究者とが議論する場を形成し、両者の協働作業により課題(ニーズ)を発掘し、研究テーマの抽出につなげる。	【活動指標(アウトカム)】 ① 抽出された研究テーマ数(テーマ) (23年度実績:- /目標:28年度:5) 【活動指標(アウトプット)】 ② 研究集会等を開催する数(回) (23年度実績:- /目標:24年度:20)

達成手段

達成手段 (事業・税制措置・雑会議等)	23年度 当初予算額 (千円)	23年度 補正予算額 (千円)	24年度 当初予算額 (千円)	達成手段の概要	行政事業 レビュー シート 番号	関連する 指標	担当課
光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発	1,325,489	-	1,316,040	全国に散在する光科学技術・量子ビーム技術のポテンシャルを結集し、光・量子科学技術分野の研究開発課題を国として戦略的・積極的に実施するとともに、次世代の光・量子科学技術を担う若手人材の育成等を図ることにより、先端科学技術分野や産業分野での革新的な成果を創出することを旨とする。	0271	1, 2	研究振興局 基盤研究課
数学・数理科学と諸科学・産業との協同によるイノベーション創出のための研究促進プログラム	-	-	20,000	数学・数理科学的知見を活用して諸科学や産業における様々な課題の解決に貢献し、新たな価値(数学イノベーション)を生み出す枠組みを構築するため、数学・数理科学研究者と諸科学・産業における研究者とが議論する場を形成し、両者の協働作業により課題(ニーズ)の発掘から、研究テーマの抽出や研究への発展支援を行う。	24年度 新規事業 0025	3	研究振興局 基礎研究振興課

(参考)関連する独立行政法人の事業

事業	23年度 当初予算額 (千円)	23年度 補正予算額 (千円)	24年度 当初予算額 (千円)	達成手段の概要	行政事業 レビュー シート 番号	関連する 指標	担当課
独立行政法人理化学研究所運営費交付金に必要な経費	<58,377,907> 内数	-	<58,076,117> 内数	理化学研究所は、我が国における最大規模かつ最高水準の自然科学全般に関する総合的研究機関として、科学技術による政策課題の解決に迅速かつ継続的に貢献する必要がある。そのため、将来の国家戦略を先導する新分野の開拓に向けた先端的・融合的基礎研究を実施し、その成果を研究所内外へ展開・発展させるとともに、最先端研究を支える最先端研究基盤の開発・高度化を行う。	0281	新興・融合領域の研究開発の推進	研究振興局 基礎研究振興課
独立行政法人理化学研究所施設整備に必要な経費	<956,093>	<435,530>	<90,000>	理化学研究所の設置する研究所施設の整備充実を図るため、研究所が行う研究所施設の整備に要する経費に対し補助を受け、もって科学技術に関する試験及び研究等の業務を総合的に行うことにより、科学技術の水準の向上を図ることを目的とする。	0282	新興・融合領域の研究開発の推進	研究振興局 基礎研究振興課

〈修正のポイント〉
特になし

施策目標に関する中長期的な目標と成果指標(24年度実績評価用)

政策目標10 科学技術の戦略的重点化

施策目標(テーマ)	達成目標	主な成果指標(アウトカム)／活動指標(アウトプット)
8 新興・融合領域の研究開発の推進 <small>研究振興局 基礎研究振興課 (同局基盤研究課量子放射線研究推進室)</small> 【施策の概要】 幅広い応用可能性を有する新たな先端的融合領域を積極的に発掘し推進することにより、わが国の科学技術・学術の高度化・多様化、ひいては社会ニーズへの対応と経済社会の発展を図る。	1 ネットワーク型の研究拠点の構築等を通じて、光・量子科学技術分野のシーズと各重点分野や産業界のニーズが融合した世界をリードする次世代光源・ビーム源や計測機器ビーム制御技術等が開発される。	【成果指標(アウトカム)】 ① 成果の活用状況 (実績:活用事例/目標:事業を通じて開発された技術を活用して、社会のニーズに対応する研究成果が生み出される) 【活動指標(アウトプット)】 ② 事業を通じた研究成果の学会等発表・論文等掲載数(累計)(件) (23年度実績:4,286/目標:24年度:4350)
	2 ネットワーク型の研究拠点の構築等を通じて、次世代の光・量子科学技術を担う若手人材が育成される。	【成果指標(アウトカム)】 ① 本事業に参画している若手人材による、事業を通じた研究成果の論文等掲載数(累計)(件) (23年度実績:303 /目標:24年度:360) 【活動指標(アウトプット)】 ② 若手人材の事業参画者数(累計)(人) (23年度実績:326 /目標:24年度:350)
	3 数学・数理科学研究者と諸科学・産業における研究者とが議論する場を形成し、両者の協働作業により課題(ニーズ)を発掘し、研究テーマの抽出につなげる。	【活動指標(アウトカム)】 ① 抽出された研究テーマ数(テーマ) (23年度実績:- /目標:28年度:5) 【活動指標(アウトプット)】 ② 研究集会等を開催する数(回) (23年度実績:- /目標:24年度:20)

達成手段

達成手段 (事業・税制措置・雑会議等)	23年度 当初予算額 (千円)	23年度 補正予算額 (千円)	24年度 当初予算額 (千円)	達成手段の概要	行政事業 レビュー シート 番号	関連する 指標	担当課
光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発	1,325,489	-	1,316,040	全国に散在する光科学技術・量子ビーム技術のポテンシャルを結集し、光・量子科学技術分野の研究開発課題を国として戦略的・積極的に実施するとともに、次世代の光・量子科学技術を担う若手人材の育成等を図ることにより、先端科学技術分野や産業分野での革新的な成果を創出することを旨とする。	0271	1, 2	研究振興局 基盤研究課
数学・数理科学と諸科学・産業との協同によるイノベーション創出のための研究促進プログラム	-	-	20,000	数学・数理科学的知見を活用して諸科学や産業における様々な課題の解決に貢献し、新たな価値(数学イノベーション)を生み出す枠組みを構築するため、数学・数理科学研究者と諸科学・産業における研究者とが議論する場を形成し、両者の協働作業により課題(ニーズ)の発掘から、研究テーマの抽出や研究への発展支援を行う。	24年度 新規事業 0025	3	研究振興局 基礎研究振興課

(参考)関連する独立行政法人の事業

事業	23年度 当初予算額 (千円)	23年度 補正予算額 (千円)	24年度 当初予算額 (千円)	達成手段の概要	行政事業 レビュー シート 番号	関連する 指標	担当課
独立行政法人理化学研究所運営費交付金に必要な経費	<58,377,907> 内数	-	<58,076,117> 内数	理化学研究所は、我が国における最大規模かつ最高水準の自然科学全般に関する総合的研究機関として、科学技術による政策課題の解決に迅速かつ継続的に貢献する必要がある。そのため、将来の国家戦略を先導する新分野の開拓に向けた先端的・融合的基礎研究を実施し、その成果を研究所内外へ展開・発展させるとともに、最先端研究を支える最先端研究基盤の開発・高度化を行う。	0281	新興・融合領域の研究開発の推進	研究振興局 基礎研究振興課
独立行政法人理化学研究所施設整備に必要な経費	<956,093>	<435,530>	<90,000>	理化学研究所の設置する研究所施設の整備充実を図るため、研究所が行う研究所施設の整備に要する経費に対し補助を受け、もって科学技術に関する試験及び研究等の業務を総合的に行うことにより、科学技術の水準の向上を図ることを目的とする。	0282	新興・融合領域の研究開発の推進	研究振興局 基礎研究振興課

〈修正のポイント〉
特になし